

べっぷ火の海まつり 2023



心 躍る夏の風物詩—7月29日、30日の2日間、べっぷ火の海まつりが開催されました。4年ぶりの開催となった音頭大会では、約1,000人の踊り子が華麗な踊りを披露し、最終日は迫力満点の花火で夏の夜空を彩りました。



ホ ッと一息ついて—8月3日、JR別府駅で「別府市赤ちゃんの駅授乳室」のオープニングセレモニーを行いました。こどもまんなか社会の実現に向けた取組です。子育て世代の皆様が安心して外出や観光をするためにぜひご利用ください。



夏 の陽光を浴びながら—7月17日、「海の日」に関の江海水浴場開きがありました。長年の海岸工事が終わり、15年ぶりに元の海水浴場での海開きに子どもから大人まで多くの方が訪れ、夏の暑さを忘れて楽しんでいました。



新 しい経済をつくる—7月28日、ビジネスプラン発表会「ONE BEPPU DREAM AWARD」のキックオフイベントとして「DREAM FESTIVAL」が開催されました。約300人の来場者の前で多くの起業家が事業の進捗を発表・披露し、会場は熱気に包まれました。



未 来の可能性を拓く—7月12日、「高校生のためのべっぷ就職お仕事フェア2023」を開催しました。「別府で働くこと」をコンセプトとした会社説明会に、参加した高校生たちは真剣な面持ちで話を聞いていました。